

学校施設の老朽化の状況

<p>校舎外壁の劣化</p>	<p>屋上防水の劣化</p>
	
<p>劣化が進行すると落下等の危険がある</p>	<p>雨漏りの原因になっている</p>
<p>手すりの劣化</p>	<p>教室床シートのため</p>
	
<p>緊急時の避難に支障をきたす恐れがある</p>	<p>児童生徒のケガの原因につながる</p>
<p>校舎内の雨漏り</p>	<p>階段ステップの破損</p>
	
<p>カビによる衛生環境の低下につながる</p>	<p>昇降時に転倒の危険性がある</p>

公共施設等個別施設計画における取組内容（令和5年度版）（抜粋）

NO	施設名	取組内容	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度
1	大和田小学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）	実施設計	工事	工事		
2	高津中学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）	実施設計	工事	工事		
3	村上小学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）	工事内容決定	実施設計	工事	工事	
4	大和田南小学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）	工事内容決定	実施設計	工事	工事	
5	大和田中学校	長寿命化改修工事（校舎）		工事内容決定	実施設計	工事	工事
6	新木戸小学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）		工事内容決定	実施設計	工事	工事
7	大和田西小学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）			工事内容決定	実施設計	工事
8	東高津中学校	長寿命化改修工事（校舎・体育館）			工事内容決定	実施設計	工事

校舎トイレの改修状況

改修前



改修後



改修前



改修後



体育館トイレの状況



管内他市の市費負担事務職員の配置状況等

【船橋市】

勤務時間：週5日29時間 9時～16時（水曜日のみ9時～15時）

報酬：時給1,033円～1,064円

配置校：市内全校

業務内容：市費負担職員のサービス管理、給食費、備品管理等

【市川市】

勤務時間：週5日25時間

報酬：1,032円

配置校：市内全校

業務内容：就学支援事務、市費負担職員のサービス管理、窓口対応、電話対応等

【習志野】

勤務時間：週4日16日～19時間

報酬：1,139円～2,042円 ※経験年数によって報酬決定

配置校：市内全校

業務内容：学校徴収金の管理、物品、備品の管理、窓口対応等

【浦安市】

勤務時間：週3日15時間

報酬：時給1,041円～

配置校：市内全校

業務内容：予算管理、備品管理等

「八千代市の学びの姿」さらなる進化のために

～次期ICT機器更新に向けての基本方針～

議題3資料

八千代市第5次総合計画前期基本計画実現に向けて

1. ICT機器研修による、**教職員のICT機器の活用能力の向上**
2. GIGAスクール構想に基づく、**児童生徒の情報活用能力の育成**
3. 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、**ICT機器を適切に活用した授業改善**
4. **ICTの活用により校務を効率化し、教職員の事務負担軽減を図ることによる、教職員が児童生徒と向き合う時間の確保**
5. ICTの活用により、**休校等の緊急時でも児童生徒の学びを保証できる環境の整備**

① 安全安心まちづくりを推進します

- 新型コロナウイルス関連施策の更なる充実
- 震災、風水害、熱中症など災害対策の更なる充実
- 市内通学路の安全確保 など

② 子育て支援をさらに充実させます

- 学童や保育園の不足エリアへ重点配置
- 放課後子ども教室の更なる拡充
- 幼児教育環境の充実(幼稚園教諭の処遇改善加算)
- 東葉高速線の通学定期を割引率引き上げ
- 中学3年生まで子ども医療費の調剤自己負担ゼロ助成の継続 など

③ 次世代を担う人材育成を図ります

- **市内の全公立小中学校に整備したタブレット端末やネット環境の更なる活用**
- 地元企業の雇用とインターンシップ機会充実
- 学校への指導員、相談員の適正配置で教員の負担軽減と指導体制の強化 など

④ 高齢者・障がい者の方も住みよいまちづくりを目指します

- 現場の声を反映した在宅介護サポートの充実
- 介護老人保健施設を適正に配置し長期入院後のリハビリ環境を整備
- まちに潜むバリアフリー未対応箇所への対応 など

八千代市の学びの姿

①

電子黒板を活用しての素材提示



②

個別最適な学び

個々の理解や関心の程度に応じた学び



③

協働的な学び

子供同士が考え合い、高め合う学び



④

探求的な学び

課題を設定し、情報を収集・整理・分析し、協働して行う学び



⑤

家庭での活用

学級閉鎖等の非常時や、不登校や病気等を理由とする長期欠席者に対して行う、家庭での自主学習に対して行う学び



八千代市第5次総合計画前期基本計画実現に向けての課題

(ハード面での課題)

1. 1人1台のタブレット端末の家庭での使用

現在は、**修繕費の増加**が予想されること、**充電アダプタが必要**となることから**学級閉鎖等の非常時**や、**不登校や病気等**を理由とする**長期欠席者**のみ持ち帰り対応

⇒**修繕費の保守対応、充電アダプタの準備を行い常時持ち帰りを目指す**

2. ネットワーク回線の速度不足

現在は、**速度100Mbps**（1秒間に送受信可能なデータ量）で、操作性に課題がある

⇒**回線増強によりスムーズな接続、操作の実現を目指す**

3. 校務支援システムの再考

現在のシステムは、それぞれの**機能が一元化されておらず**使いづらい上に、**ライセンス数という制約**があり、同時に作業できる教職員に限りが出てしまうという課題がある

⇒**校務支援システムの仕様を見直すことで更なる教職員の負担軽減を目指す**

八千代市第5次総合計画前期基本計画実現に向けての課題

(ソフト面での課題)

1. 教職員のICT機器活用能力差

現在、すべての教職員が電子黒板とタブレット端末を繋いで授業ができている。しかし、個別学習、協働学習を想定した多様なアプリケーションを十分に使いこなすことができない状況がある

⇒学習アプリの精選を行うとともに、そのアプリケーションに特化した研修を行うことで、教職員の情報リテラシーの底上げを図るとともに、教職員による差を少なくする

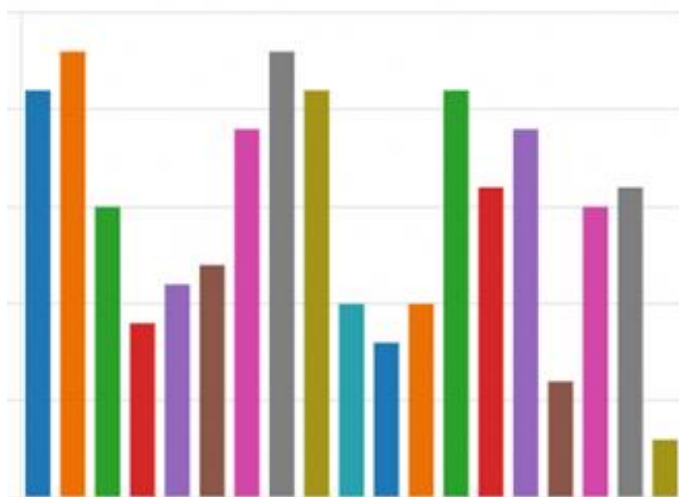
教職員を支援するシステムの現状

	使用頻度の高いシステム	使用しにくいいため使用頻度の低いシステム	使用できるようになってほしいシステム機能
成績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通知表 ・ 指導要録 ・ 調査書 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成績処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援関係文書作成機能 ・ ダッシュボード機能
学籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転出入・進学 ・ 出席簿 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒名簿 ・ 名簿作成 	
校務		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校日誌 ・ 出張 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予定表 ・ 時間割 ・ 文書收受/回覧 ・ 出退勤管理 ・ 週案/時数管理
保健		<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健日誌 ・ 保健室利用 ・ 健康診断 ・ 各種結果帳票作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダッシュボード機能
グループウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 掲示板 ・ メール (ToDo) ・ ライブラリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ スケジュール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文書連絡

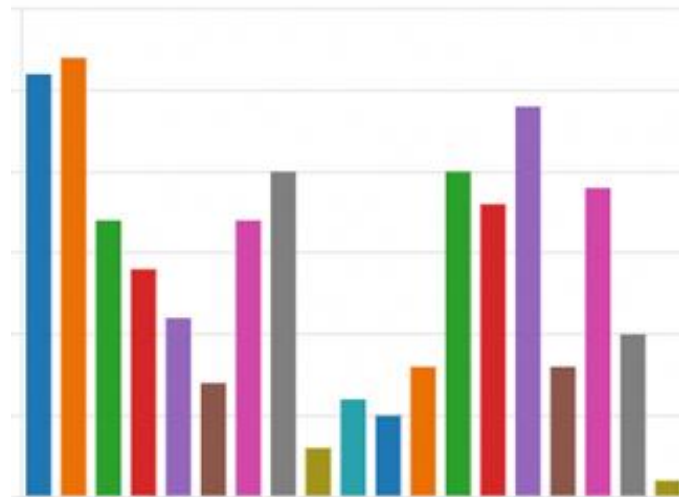
教職員のアンケートから（負担を感じている業務）

- 通知表の作成
- 指導要録の作成
- 出席簿の作成
- 週案の作成
- 時数の集計・管理
- 学校ホームページの作成・更新
- 各種名簿の作成
- 報告書等の作成
- 学校日誌の作成
- 予定表の作成
- 各種日誌の作成
- 保健統計処理
- 成績などの転記・点検
- 成績の読み合わせ
- 所見の記入
- 会議日程の調整
- 朝の欠席連絡
- 勤怠管理
- その他

教 頭



情報教育主任



【教頭・情報教育主任が共通してともに負担と感じている業務】

通知表・指導要録・各種名簿・報告書の作成、成績の転記

成績の読み合わせ、所見の記入、朝の欠席連絡

【教頭が負担と感じている業務】

学校日誌の作成、勤怠管理

基本方針

1 タブレット端末を家庭学習で使用できる環境の整備

- タブレット端末を使用して家庭学習を行うことで、学習履歴をデータ化し、教職員も、個々の児童生徒の得意・苦手分野を把握できる環境
- 学校では話しにくい悩み等を、家に帰ってから伝えられる環境

2 ネットワーク回線の増強

- これからの教育（デジタル教科書、全国学力学習状況調査CBT化等）に耐えるネットワーク回線の整備
- 全児童生徒職員がストレスなくつながる環境

3 校務支援システムの充実

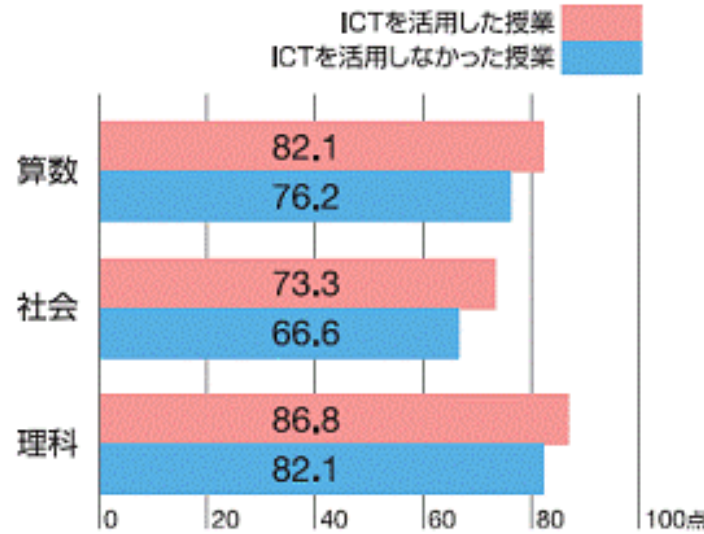
- 校務支援システムの仕様を見直し、校務の効率化を推進。その結果として児童生徒と向き合う時間の確保

4 学習アプリケーションの精選

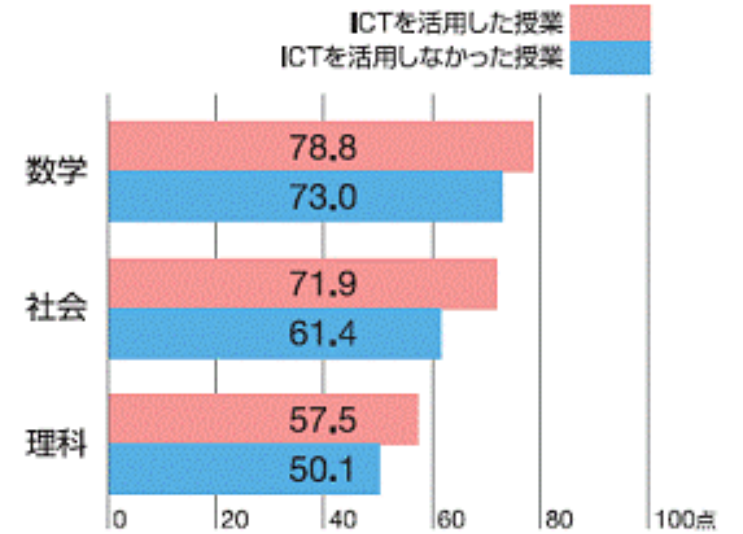
- 個別最適な学び、協働的な学びに必要なアプリケーションの精選

学習指導でのICT活用は効果的？

小学校のテスト結果 (授業数:55 児童総数:2,139人)



中学校・高等学校のテスト結果 (授業数:28 生徒総数:852人)



図：客観テストによって明らかとなったICT活用の効果

学習指導でのICT活用による効果については、これまでの調査研究などから明らかになっている。例えば、平成18、19年度に実施された文部科学省委託事業による調査研究において、全国で実施された752件の検証授業を分析評価した結果では、ICT活用して授業を行った教員の98.0%が、「関心・意欲・態度」の観点において効果を認めていた。それ以外の観点（知識・理解、思考・判断、表現・技能・処理）や、ICT活用によって児童生徒が集中して取り組めるようになることや児童生徒が楽しく学習出来るようになること等についても、多くの教師が効果を認めていた。また、児童生徒に対する調査によれば、学習に対する積極性や意欲、学習の達成感など全ての項目について、ICTを活用した授業の場合の方が評価が高かった。

さらに、児童生徒に対する客観テストの結果によれば、各教科の得点や「知識・理解」や「技能・表現」の観点で高い効果が得られた。

以上のように、ICTを活用して教科指導することは、教師のみならず、児童生徒に対しても学力向上に高い効果があることが明らかとなっている。

次期ICT機器更新の必要性

- 現行の学習指導要領で求められている理念である「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現
- 八千代市第5次総合計画前期基本計画の実現
- 八千代市の子どもたちに、将来確実に必要となる情報活用能力の育成
- 教職員の業務遂行と業務改善の推進

**「将来、社会で活躍できる子どもたちが育つ学校」
「働きたいと思える学校」
そんな学校づくりのために
ICT機器更新は必要不可欠!**